

運動部活動に所属する生徒の保護者の皆様
運動部活動の顧問・指導者の皆様

生徒たちの運動部活動をいつも温かく応援していただいている保護者の皆様、日々熱意をもって運動部活動の指導に当たっていただいている顧問・指導者の皆様に改めて敬意を表するとともに、本連盟の活動に御理解と御協力をいただいていることに感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、各種スポーツイベントの開催の可否が問われる中、4月28日付けで（公財）日本中学校体育連盟から令和2年度の全国中学校体育大会（夏季大会）を中止するとの通知がありました。

北海道中学校体育連盟においては4月当初より様々なケースを想定しながら全道大会等の開催について検討を重ねてきましたが、このたびの全国大会の中止を受け、参加する生徒たちや大会に関わる方々の健康と安全を第一に考え、令和2年度の全道大会（夏季全種目）を中止することを決定するとともに、各地区中体連に対しては管内大会・地区大会（夏季全種目）の中止を要請することとしました。

中体連大会を目指して練習に励んできた生徒たちにとって、大会の中止は、つらく、悔しく、悲しい知らせと思えますが、4月中旬に北海道は特定警戒都道府県として指定され、いつどこで感染が起きるか分からない状況の中、中体連大会を開催することはできないと判断いたしました。

保護者、顧問・指導者の皆様におかれましては、何よりも部活動に一生懸命に取り組んできた生徒たちに寄り添い、生徒たちの思いに耳を傾けながら、スポーツの楽しさや喜びは一つの大会、中学生という年代で完結するものではなく未来に向かって継続していくものであることを伝え、次の自分自身の目標を定めながら前向きで活力ある中学校生活を送ることができるよう一層の御指導と御支援をお願いいたします。

本連盟としましても、今回の新型コロナウイルスの感染拡大に伴う全道大会等の中止という前例のない事態を契機として、新たな視点をもって当面する運動部活動の様々な課題の解決に向けて努力していく所存でありますので、今後とも運動部活動を支えていただいている保護者、顧問・指導者の皆様の御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。

令和2年（2020年）5月

北海道中学校体育連盟 会長 中山 明彦

（札幌市立月寒中学校長）